

## 二十歳の誓い

本日、私たちが新成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催してくださいます、誠にありがとうございます。

また、洲上市長をはじめ多数のご来賓の方々にご臨席いただき、お祝いや激励の言葉をいただきます、心より御礼申し上げます。

この二十年間、私たちは多くの人に支えられながら成長することができました。時にはぶつかりながらも共に歩んできた仲間たち。ここまで暖かく導いてくれた先生や地域の方々。そして、ここまで育ててくれた家族には感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちが「二十歳」という大きな節目を迎えるまでに様々なことがありました。

十二年前の東日本大震災により多くの学校の校庭に仮設住宅が建設され、小学校から中学校にかけて、自校での運動会が開催できず、そして新型コロナウイルス感染症により文化祭や修学旅行など様々な行事が制限され、私たちが思い描いていた学生生活ではなくなってしまうました。

しかし、私たちは非日常と言える生活を日常へと変え、今、自分達にできることを全力で取り組み、最後は笑顔で高校を卒業することができました。

また、新型コロナウイルス感染症も5類に引き下げられ、徐々に元の生活に戻ってきました。これからは、今までできなかったことにチャレンジし、自分へのスキルアップに繋がっていききたいです。

今は学生として勉強中の人、すでに就職をして仕事に毎日奮闘している人など置かれていく立場は違いますが、それぞれが自身の目標に向けて一歩一歩、歩み続けている最中です。

これまで私たちが様々な困難に立ち向かい、成し遂げてきた経験を武器にし、社会に出て役立てていけたら良いと思います。

これからも人との関わりを大切にし、自分が誰かを支えられる社会人となるよう、日々精進していくことを約束し、誓いの挨拶とさせていただきます。

大船渡市二十歳の集い実行委員会委員 千葉蓮太